

委託費支出明細書

<p>1. 委託費の名称</p>	<p>平成 20 年度科学技術人材養成等委託費 「 粒子線がん治療に係る人材育成プログラム (粒子線がん治療に係る人材育成プログラムの諸業務) 」</p>
<p>2. 業務の目的及び内容</p>	<p>粒子線によるがん治療に係る専門的知識・技術を有する人材の育成のため、粒子線治療に係る放射線腫瘍医、診療放射線技師、医学物理士等治療施設の中核となる人材を、事業期間の 5 年間で 40 名程度養成することを目的とする。</p> <p>このため、財団法人 医用原子力技術研究振興財団、国立がんセンター東病院、国立大学法人 大阪大学、国立大学法人 筑波大学陽子線医学利用研究センター、静岡県立静岡がんセンター、兵庫県立粒子線医療センター、独立行政法人 放射線医学総合研究所重粒子医科学センター、財団法人 若狭湾エネルギー研究センター粒子線医療研究室の 8 施設・機関が共同で業務を行う。</p> <p>財団法人 医用原子力技術研究振興財団では、中核機関として、粒子線がん治療に係る人材育成委員会等各種委員会を運営し、研修内容の企画・調査、研修内容の指導・評価に必要な事務、協働機関・関連学会との連絡調整などにより委員会を補佐し、人材育成カリキュラムの策定、育成資料の作成・改定、育成用備品配備の計画立案、専門講師派遣・ソフトウェア提供等の研修支援、教育機関・一般への事業の啓発・広報活動、育成対象者の選抜・配置、修了認定等各業務が円滑になされるよう各種取り纏めを実施する。</p> <p>(1) 目的</p> <p>(2) 具体的な内容</p> <p>①育成カリキュラムの改訂 粒子線治療に係る人材育成委員会において平成 20 年度以降に協働機関で行う粒子線人材育成プログラムのカリキュラムを改訂する。</p> <p>②研修用資料の追加・改訂 カリキュラムに基づくテキスト等研修用資料を追加・改訂する。</p> <p>③研修内容の企画・調査、育成者の募集等 効率的なカリキュラム実施のための研修支援内容についての調査、検討を実施する。育成者の募集、人材育成委員会での応募者選考等の事務及び配置先の協働機関の育成への協力、育成者と協働機関との調整等を行う。</p> <p>④入門セミナーの準備・開催 平成 21 年度以降のプログラムに資する調査と事業の啓発・広報活動を兼ねて入門セミナーを開催する。</p> <p>⑤プログラムの総合的推進 プログラム全体の連携を密としつつ円滑に運営していくため、人材育成委員会や人材育成協働機関代表者会議の開催等、参画各機関の連携・調整にあたる。特に、プログラム全体の進捗状況を確認しつつ計画の合理化を検討し、外部有識者による人材育成評価委員会を開催して意見を聞くなど、プログラムの推進に資するとともに人材育成ホームページの立ち上げのための所要の検討を行う。プログラムで得られた成果については、積極的に公表し、今後の展開に資する。</p>
<p>3. 委託先の公益法人の名称</p>	<p>財団法人 医用原子力技術研究振興財団</p>

4.	委託実績額		40,739 千円 (A)
5.	委託費における管理費		
	(1) 人件費		16,992 千円
	(2) 一般管理費		3,704 千円
	(3) その他の管理費		
		内 容	金額
			千円
			千円
		合 計	千円
		合 計	20,696 千円
6.	外部への支出		
	(1) 外部に再委託されているものに関する支出		
		支出内容	支出先
			金額
			千円
			千円
			千円
			千円
		合 計	0 千円 (B)
	(2) (1)以外の支出		
		支出内容	支出先
			金額
		消耗品費	ラビ新橋デジタル他
			21 千円
		国内旅費	委員会委員旅費他
			3,449 千円
		諸謝金	委員会委員謝金他
			1,690 千円
		会議開催費	珈琲十番館他
			159 千円
		通信運搬費	虎ノ門郵便局他
			153 千円
		印刷製本費	(株) サンワ他
			5,005 千円
		借損料	(株) マスモト
			668 千円
		雑役務費	リリクア (株)
			7,967 千円
		消費税相当額	
			931 千円
		合 計	20,043 千円
7.	その他		
		内 容	金額
			千円
			千円
		合 計	千円
8.	再委託の割合		0 % (B/A)